

令和6年度 倉敷公民館 講座案内

寿大学



生きがいのある生活を送るための学習です。様々な分野について楽しく学びましょう。

毎月第2水曜日 10:00～11:30

※5月は第4水曜日、10月は第2・5水曜日

【会場】 倉敷公民館 大ホール 【持参物】 筆記用具

【対象】 60 歳以上 【受講料】 750円

回	日	各 回 講 座 内 容
1	4/10	特殊詐欺被害の現状と対策 講師：倉敷警察署 生活安全課 企画係長 大切にしている資産をだまし取る詐欺被害からご自身及び周囲の人を守るために、現状及び対策を学んで詐欺を撃退してください。
2	5/22 (第4水)	食べるべきもの、食べない方がいいもの 講師：栗林 太 (川崎医科大学学生化学教室 教授) 食べないと健康に生きていけない食事、逆に、できれば食べない方がいい食事を理由とともにご説明いたします。理由が分かると講義に出てこなかった食材にも応用が可能になります。
3	6/12	箏をメインとした和楽器の歴史について～箏&オカリナ演奏と共に～ 講師：原野 学 (箏奏者) ：渡辺 史子 (オカリナ奏者) 大陸から伝来してきた和楽器。和楽器の中のお箏といえば、音楽というより伝統芸能のように思われがちです。確かにそういった面もありますが、楽器としても素晴らしいものだという事を再確認していただきたいです。箏とオカリナ演奏を交えながらお話します。

回	日	各 回 講 座 内 容
4	7/10	絵本の世界へようこそ 講師：都築 照代（「つづきの絵本屋」代表） 絵本は、人生に3度読むといい時期がある。1度目は幼い時。2度目は子育ての時。3度目は自分が年を重ねた時です。大人だって絵本を楽しみましょう。絵本の読み聞かせの実演を交えながら、たくさんの絵本をご紹介します。時には参加していただき、絵本の魅力を味わい心癒される時間を…。
5	9/11	【くらしき市民講座】 古文書からみる倉敷村の古禄・井上家 講師：倉敷市総務課 歴史資料整備室 職員 住宅の保存修理工事が完了し、令和5年3月から一般公開されている倉敷村の古禄・井上家について、屋敷の変遷、構成員、家経営の変遷、酒造、歴代の当主のエピソードなどを、古文書などから明らかにしていきます。
6	10/9	戦国時代における阿智内海（連島、片島、西阿知、鶴形、有城、天城） 講師：尾崎 聡（岡山学院大学・岡山短期大学 教授） 今の倉敷一帯は戦国時代の頃までは本土と児島の上に横たわる阿智内海（あちのうちうみ）と呼ばれる多島海でした。玉島や連島あたりには海峡があって、水島灘から船が入ってきました。海域には片島、中島、西阿知、鶴形山、向山、有城、天城などが島として連なっていました。倉敷には古い港町があり、備中全域からの物資を集積した倉庫が立ち並び、熟練の水夫達がいました。備中高松合戦の少し前、毛利元清は児島の常山城を救援するために猿掛城から出撃し、「倉敷」の城に滞在、水夫を引き連れて新築の「天城」に入城し、児島に向かいました。現在研究している中世の山城について、また、若い頃に駆け巡った各地の話をしたいと思います。
7	10/30 (第5水)	【くらしき市民講座】 わが家の耐震診断 講師：倉敷市建築指導課 職員等 建物・ブロック塀などの安全対策についてお話しします。

- ※ 欠席される際は、倉敷公民館 ☎086-423-2135 までご連絡ください。
- ※ 講座開講2時間前の時点で市内に、「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令されている場合は中止とします。なお、開講が不明な場合はお問い合わせください。
- ※ 日程や講座内容は、変更となることもありますのでご了承ください。